

	肩書き	受賞者氏名	功績概要
1	グローバル・ストラテジー・アンド・トランスフォーメーション所長	ポール・ジアラ	米国政府関係者等への対日政策に関する助言や日本に関する記事等の執筆を通じ、対日理解の促進に貢献。
2	アーミテージ・インターナショナル・パートナー	ロビン・サコダ	米国政府関係者等へ対日政策に関する助言や、日本との人物交流を通じて対日理解の促進に貢献。
3	全米日米協会連合 (NAJAS) 議長	アイラ・シャピロ	30年以上にわたり、日本の政治・経済に関する仕事に携わり、日系企業の米国進出促進等、日米関係の強化に貢献。
4	全米日米協会連合 (NAJAS) 会長	ピーター・ケリー	全米の日米協会のキャパシティビルディング、ネットワーク強化等を通じて、全米における日米の草の根の友好関係及び相互理解の促進に大きく貢献。
5	ワシントン日米協会事務局長	マーク・ヒツィック	全米高校生日本語能力コンテスト、全米最大規模の日本ストリートフェスティバル、日本文化紹介活動等を通じて、草の根レベルでの日米文化交流、相互理解の促進に大きく貢献。

6	日本語教師	行世モーマン	ウォルト・ウィットマン高校での26年間を含む長年にわたる日本語教師としての活動を通じて米国での日本語教育の振興に貢献した。特に、クラスでの授業にとどまらず、日本語教育カリキュラムや試験の開発等、米国全体の日本語教育の発展に寄与した。
7	日本語教師	マミヤ・サハラ・ウォーランド	日本語によるイマージョン教育を行うグレートフォールズ小学校における23年にわたる日本語教師としての活動を通じて米国の日本語教育と日本文化の振興に貢献した。また、姉妹校交流等日米の若者交流事業を多数実施し、両国の相互理解の促進に貢献した。
8	元いけばなインターナショナル・ワシントンDC代表	サチコ・ファーラン	いけばなインターナショナル・ワシントンDC代表として生け花を通じ日本文化の理解を促進し、草の根での日米友好の深化に貢献。

9	YKKコーポレーションオブアメリカ(YCA)会長兼社長兼最高経営責任者、ジョージア日米協会名誉会長兼理事	アレックス・グレゴリー	商工会、日米協会、ジャパンフェスト等の団体での活動や、日米企業人の懸け橋となるような組織の設立、姉妹都市交流や桜祭り支援等を通じ、様々な形で日本と米国との相互理解の促進に貢献。
10	エルキンスポイント中学校日本語教員	美雪・ジョンソン	日本語教員として、日本語普及及び対日理解増進に貢献。
11	ノースカロライナ州立大学シャーロット校言語・文化学科准教授	加藤富美江	ノースカロライナ州立大学シャーロット校において、日本語専攻の開始や飛躍に大きく寄与し、日米大学間交流増進に貢献。
12	フーズ・フォー・イン・アジア・アメリカン・コミュニティ(アジア系米国人名士録)創設者/代表	サチ・コト	アトランタにおける主要日米友好関係促進非営利団体の役員としての活動を通じ、日本と米国との相互理解増進に貢献。
13	クロス・カルチュラル・コミュニケーション創設者兼代表	斉藤 信子	日米ビジネス交流の増進や日本文化の普及や対日理解増進に貢献。
14	サクラメント大久保/APOA柔道クラブ・インストラクター	竹内 久仁子	教育者及びスポーツ従事者として、米国内での柔道の指導・普及を通じ、日米スポーツ交流の増進に貢献。
15	サンフランシスコ州立大学デリーナ武山日本文化研究センター創設者	武山 敬	日米友好の深化、日米相互理解及び米国における更なる対日理解の促進に貢献。

16	フレンズ・アンド・ファミリー・オブ・2世ベテラン協会代表	イイチロウ・ローソン・サカイ	第二次大戦中第442連隊戦闘団においてリーダーの一人として活躍し、在米の日系社会が信頼を回復することに貢献。
17	シカゴ日米協会事務局長	馬場光國	日本紹介イベントや日米交流プロジェクトを実施し、シカゴにおける対日理解促進、日米交流の場の提供に貢献。
18		グレース・アイコ・アメミヤ	第二次世界大戦時の強制収容所での体験について語ることで相互理解を深め、日米のみならず人種間の友好親善の促進に貢献。
19	オーグリッジ・那珂市姉妹都市実行委員	ウプルリ 茂子	1990年にオーグリッジ市と茨城県那珂市とが姉妹都市提携を締結するに際して中心的な役割を果たすとともに、両市の市民間の交流を推進し、同市における親日感の醸成及び対日理解の促進、日本の地方都市の国際化に貢献。
20	グアム合気会師範	峰岸 睦子	様々な場所で合気道の演武を披露し、その普及に努めることで対日理解促進を進め、日本とグアムの友好親善に貢献。
21	若柳流日本舞踊指導者	若柳 美寿波 スミス 山本 こと八恵子	若柳流日本舞踊講師として舞踊を教授するとともに日本文化及び日本的作法・習慣等の紹介を行い、日本とグアムの友好親善及び相互理解の促進に貢献。

22	ダラス・フォートワース日米協会事務局長	アナ・リネット・マクファーランド	ダラス・フォートワース日米協会事務局長として、財政基盤の強化や日本関連文化事業の安定的な開催等、同協会の組織力の強化に貢献し、日米友好の促進に貢献。
23	ポートランド日本庭園CEO	スティーブン D. ブルーム	ポートランド日本庭園CEOに就任して以来約10年にわたり、ポートランド日本庭園の来客数促進及び財務の健全化等に貢献。
24	「ウルフハウズ」メンバー	ユウコ・オライリー	夫であるヒュー・オライリー氏によって1949年に開始された、米陸軍第27歩兵連隊有志による大阪市の児童養護施設児童たちへの善意による活動「ウルフハウズ」を支援。
25	元高見山	渡辺大五郎	外国出身力士の先駆者として、ハワイでの対日関心を喚起し、日・ハワイ間の友好促進に貢献。
26	茶道裏千家淡交会米国南フロリダ協会会長	エリック・トーマス・メッセアスミス	南フロリダで30年以上にわたる茶道教授を通じて、日本文化の紹介・普及に努め、米国人の日本文化理解に貢献。
27	表千家同門会米国南加支部顧問	田中 百合子	表千家同門会南加支部開設当初からのメンバーとして、現在まで活発に活動し、南カリフォルニアにおける茶道文化の普及・伝承に貢献。

28	裏千家淡交会オレンジカウンティ協会 相談役	小泉 由子 宗由	45年間という長期に亘り米国において茶道文化の普及・発展に貢献。
----	--------------------------	----------	----------------------------------